

DX推進ビジョン



株式会社クローバー・サン 代表取締役 太田 陽久

2023年12月1日 策定

DX推進ビジョン



1. 営業活動のDX推進による生産性向上

- (1) SaaSサービス利用による営業活動改善
- (2) RPA活用によるターゲットリストの自動作成

2. 管理部門の業務時間削減

(1) SaaSサービス利用による管理業務の工数削減

3. DX人材育成

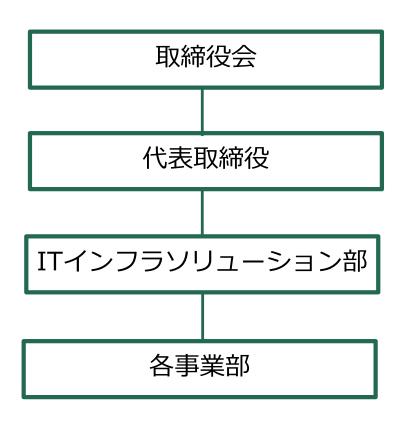
- (1) DXテクノロジー専門人材育成
- (2)技術認定の取得

DX推進の取り組み - DX推進強化における組織編制



2023年1月より、ITインフラソリューション部を新設、

社内インフラをクラウドファーストで刷新し、迅速に課題解決を実現できる体制を構築しています。



- 1.SaaSサービス利用による営業活動改善
- 2.RPA活用によるターゲットリストの自動作成
- 3.SaaSサービス利用による管理業務の工数削減
- 4.DXテクノロジー専門人材育成
- 5.技術認定の取得

DX推進の取り組み -推進計画



DXビジョンに基づく推進項目

- 1. 営業活動のDX推進による生産性向上
- 2. 管理部門の業務時間削減
- 3. DX人材育成

推進計画

- (1) SaaSサービス利用による営業活動改善
- (2) RPA活用によるターゲットリストの自動作成
- (1) SaaSサービス利用による管理業務の工数削減
- (1) DXテクノロジー専門人材育成
- (2)技術認定の取得

上記計画達成時の指標

営業・管理部門におけるDX推進 人材育成 業務削減時間 1,600時間/年間 資格取得者 20名增員

DX推進の取り組み -DX戦略



DX戦略

営業活動のDX推進による 生産性向上 営業活動におけるデジタル化を推進することで、商 談記録など必要な情報の蓄積、管理強化による行動 計画の見える化を進め、受注増加に繋げていきます。 また、RPAを活用したターゲットリスト作成の自動 化は作成時間短縮と工数削減につながり、お客様へ 更に品質の高いサービス提供ができるように取り組 んでいきます。

管理部門の業務時間削減

SaaSサービスの活用にて一元管理を行います。 その効果は、管理部門・管理者の工数削減・精度が 向上し、採用活動や社内における他管理業務に時間 を割くことができ、会社基盤を整えることで新たな 価値サービスの提供を実現します。

人材育成戦略

DXテクノロジー専門人材育成のため、教育用コンテンツを導入し、社内DX推進教育を常時実施できる環境を整えています。

また、会社が定めた資格の有資格者の増員とスキル強化を図ることで、更にITリテラシーの高い人材を輩出し、即戦力となるエンジニアの提供を行っていきます。

DX推進の取り組み -環境整備の具体的方策



1. 営業活動のDX推進による生産性向上

(1) SaaSサービス利用による営業改善

営業管理ツールを活用することで、営業活動における管理強化による行動計画の見える化を実現します。 更に、商談記録など必要な情報を適切な場所に蓄積することで検索性の向上、顧客単位で追跡可能な状態 にすることで顧客へのアクションの速度、効率化向上とミスの削減で顧客満足度を上げます。 効果として、受注増加を見込んでいます。

(2) RPA活用によるターゲットリストの自動作成

RPAによりターゲットリスト作成を自動化し、作成時間とヒューマンエラーによるミスを確認する時間を 削減することで、コスト削減を体現しています。

自動化したリストにて様々なターゲットに向けた適切な行動計画を立てることができると共に、従来より もスピード感のある質の高いサービス提供を実現させます。

2. 管理部門の業務時間削減

(1) SaaSサービス活用による工数削減

従来は人事労務業務にて属人的な作業が発生していたが、SaaSサービスを活用することにより必要な情報を一元管理し、管理業務の工数削減と精度の向上が実現出来ています。

その効果として採用活動や社内における体制強化につながる他管理業務に関しての取り組みを実施することができ、会社の基盤を整えることに力を注いでいます。

3. DX人材育成

(1) DXテクノロジー専門人材育成 教育用コンテンツの導入にて人材育成計画沿った教育を実施します。

(2)技術認定の取得

12の団体・メーカーが認定する資格から、会社が指定する48資格を対象として、有資格者を増員します。

DX推進の取り組み -今後の情報発信



現在、当社では社内のDXにおける推進環境を構築し、迅速に課題解決を実現できる体制を整えITインフラソリューション部を新設、社内インフラをクラウドファーストで刷新し、環境整備に取り組んでいます。

営業活動のDX推進を実施することで行動計画の見える化、受注数の増加と管理体制の強化を行うことで時間短縮、工数削減につながり、現状よりも質の高いサービス提供が出来るように取り組んでいます。

管理部門の業務時間削減は、採用強化や会社基盤構築に時間を注ぐことが実現できております。

会社内の業務変革を実現するためにも、人材育成戦略のもとDXテクノロジー専門人材育成とDXを支えるIT関連資格の有資格者を増員させていくことが重要と考えています。

社内業務のデジタル化を推進することで「人と技術で元気と幸せを」という経営理念のもと、お客様と同じ目的意識を常に持ち、技術と人財力で最高のパートナーであり続けることを目指し、DX推進活動を取り組み続けます。

当社では、今後もDXの推進の状況につきまして、ホームページの「DX推進ビジョン」として、随時、公開して参ります。

2023年12月1日 策定 代表取締役 太田 陽久



